

健康への

メッセージ

シリーズ 58

訪問看護について

光町のみなさんこんにちは。東陽病院訪問看護室です。7月号で、鈴木先生から訪問看護（在宅診療）についてお知らせしました。今回は、もう少し詳しく訪問看護について、みなさんにお話ししたいと思います。平成10年8月現在、訪問看護を受けている方は、19名います。私達がみなさんのお宅へ訪問するのは、週に1回の方がほとんどですが、その方の病状、治療内容により、週2、3回となる方もいます。

では、私達がみなさんのお宅へ訪問してどういった事を援助させて頂いているのか、いくつかお知らせします。

- ① 血圧や脈拍、全身状態、病状の観察
- ② 寝たきりの方などの床ずれの予防方法や床ずれのある方の治療と治療方法の指導
- ③ 尿や栄養チューブをつけている場合、酸素療法を受けている場合の管理や注意点等の指導
- ④ マヒのある方や寝たきりの方等へのリハビリ指導
- ⑤ 入浴サービスの利用やベット・車椅子の貸し付け等の案内

訪問看護を受けるにあたっては担当の先生からの指示と、月に一度、先生がみなさんのご自宅に診察に行く事が必要となります。今現在は、東陽病院の患者さんを対象としています。訪問時間は、月々金曜日の午前9時から午後4時。今後訪問看護室において、24時間対応できるようにしていきたいと思われませんが、現状ではかなり厳しく、夜間は救急外来で対応しています。



今後高齢者が増えていく中で、在宅療養を希望される方、また介護を強いられる方が増えてくる事と思います。人が最も人間らしく、そして遠慮なく生活できる場所は自宅であると思います。そういった中で私達訪問看護スタッフは、医療の視点から、身体的、精神的状態を把握し、適切な援助、処置を行い、対象者がより快適で人間らしい生活を送る事ができるように援助していきたいと思えます。また介護している家族のご苦勞を受けとめ、共にがんばっていききたいと思えます。

※東陽病院の休日当番日

9月6日(日)・10月4日(日) 午前9時～午後5時
医師2名が待機・来院の際は電話を ☎841335



東陽病院 訪問看護室

左から 鈴木 綾子看護婦
江ヶ崎由美子保健婦
小川 一夫看護士

⑥ 家族への介護指導と介護相談
以上のよう
な事を主として、訪問看護
を行っています。

夏休み 人気のあった本

- ベスト1
『たんたのたんけん』
- ベスト2
『エルマーのぼうけん』
- ベスト3
『きかんしゃやえもん』

夏休みにすすめる本のコーナーで紹介したこれらの本は子供達にたいへん人気がありました。まだ、読んでない方は、ぜひ一度読んでみてください。



文学講演会のお知らせ

11月3日(祝日)に、『ぐりとぐら』の作者、中川李枝子先生が光町図書館に来られます。詳細は、来月号でお知らせします。

- 中川李枝子著作の本
『たんたのたんてい』(学研)
『ぐりとぐら』(福音館書店)
『あひるのバーバちゃん』(偕成社)
『こぎつねコンチ』(のら書店)
他にもたくさんありますので、ぜひご利用下さい。



＝町立図書館＝
☎843311

9月の休館日 4日、7日、14日、15日、21日、23日、28日、30日